

★★☆*****☆☆★
近畿アグリレター Vol.396 発行 農林水産省近畿農政局 2021.8.27

☆☆*****☆☆★

- ・近畿農政局ホームページ <https://www.maff.go.jp/kinki/>
- ・近畿農政局フォトレポート <http://www.maff.go.jp/kinki/photo/index.html>
- ・広報紙新鮮mini情報 <http://www.maff.go.jp/kinki/pr/magazine/mini/index.html>
- ・農林水産省フェイスブック <https://www.facebook.com/maffjapan>
- ・農林水産省広報誌 a f f <https://www.maff.go.jp/j/pr/aff/index.html>

◆目次◆

1. 農政の動き

◆スマート農業実証プロジェクト関係情報～労働力不足の解消に向けたスマート農業実証の結果などを公開しました～

◆9月18日から28日はサステナウィーク「未来につながるおかいもの」

◆令和2年産米の相対取引価格・数量について（令和3年7月）

2. お知らせ

<表彰>

◆令和3年「農作業安全ポスターデザインコンテスト」の受賞作品の決定について

<募集・案内>

◆令和3年度全国ジビエフェア参加店舗の募集について

3. フォトレポート

◆近畿農政局管内で頑張る生産者・事業者の方々などを写真で紹介

4. BUZZ M A F F

◆農林水産省の職員自らが、省公式YouTubeチャンネルで、我が国の農林水産物の良さや農林水産業、農山漁村の魅力を動画で発信

5. 統計情報

◆近畿地域農業ナビ（市町村編）の農業産出額データを更新しました

1. 農政の動き

◆スマート農業実証プロジェクト関係情報～労働力不足の解消に向けたスマート農業実証の結果などを公開しました～

農林水産省では、ロボット、AI、IoTなど先端技術を活用した「スマート農業」の社会実装を加速させるため、実際にスマート農業技術を生産現場に導入して、技術実証を行うとともに、技術の導入による経営への効果を明らかにすることを目的とした「スマート農業実証プロジェクト」を実施しています。

当該プロジェクトは、令和元年度から開始し、これまで全国179地区（令和元年度69地区、令和2年度55地区、令和2年度補正24地区、令和3年度31地区を採択）において実証を行っています。

令和2年度補正で採択された24地区では労働力不足の解消に向けたスマート農業実証に取り組みました。

それらの実証結果及びREALVOICE（実証に参加した生産者や農業高校等の学生の声を動画にまとめたもの）とあわせて、令和3年度に採択された31地区の取組概要を紹介したパンフレットを公開しました。

詳しくは以下のとおり（農林水産省ホームページ）

○令和2年度補正「労働力不足の解消に向けたスマート農業実証」（実証結果）

https://www.affrc.maff.go.jp/docs/smart_agri_pro/jissho_data/index.htm

近畿管内からは、以下の団体の取組が掲載されています。

（露地野菜）兵庫県（株）パソナ農援隊

（果樹）大阪府 NPO法人太子町ぶどう塾

(果樹) 奈良県 JAならけん西吉野柿部会

・REALVOICE (実証に参加した生産者や農業高校等の学生の声を動画にまとめました)
https://www.affrc.maff.go.jp/docs/smart_agri_pro/jissho_seika/R2_hosei/r2_seika_1.htm

○令和3年度採択地区の取組概要パンフレット

https://www.affrc.maff.go.jp/docs/smart_agri_pro/pamphlet/index.htm

近畿管内からは、以下の団体の取組が掲載されています。

(露地野菜) 兵庫県 (有) ワタミファーム丹波農場ほか
(露地野菜) 兵庫県 (株) アクアヴェルデAWAJIほか
(果樹) 奈良県 和歌山県ほか (有) 王隠堂農園ほか

(参考)

・「スマート農業実証プロジェクト」について
https://www.affrc.maff.go.jp/docs/smart_agri_pro/smart_agri_pro.htm
・スマート農業
<https://www.maff.go.jp/j/kanbo/smart/index.html#smart>

◆9月18日から28日はサステナウィーク「未来につながるおかいもの」
～見た目重視から持続性重視のおかいものへ～

農林水産省は、消費者庁、環境省と連携し、「あふの環(わ)2030プロジェクト～食と農林水産業のサステナビリティを考える～」の取組の一環として、第76回国連総会開催時期にあわせて、9月18日(土曜日)から28日(火曜日)まで、サステナウィーク「未来につながるおかいもの」を実施します。

サステナウィークでは、「あふの環2030」に参画する企業等とともに、サステナブルな取組を発信、店頭等でPRすることで、「見た目重視から持続性重視のおかいもの」が増えることを目指します。

【あふの環2030とは】

あふの環2030は、国連の持続可能な開発目標(SDGs)の2030年までの達成を目指し、持続可能な消費を広めるための活動を推進するプロジェクトです(農林水産省、消費者庁、環境省連携)。

「スベンドシフト～サステナブルを日常に、エシカルを当たり前！～」を合言葉に、生産から消費までのステークホルダーの連携を促進し、今の世代だけでなく次の世代も豊かに暮らせる未来を創ることを目指します。

・サステナウィークの取組・イベント紹介については、農林水産省ホームページをご確認下さい。

http://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/b_kankyo/210817.html

または、「農林水産省 サステナウィーク」で検索

・あふの環2030については、「あふの環2030プロジェクト」ホームページをご覧ください。

https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/being_sustainable/sustainable2030.html

または、「あふの環2030プロジェクト」で検索

◆令和2年産米の相対取引価格・数量について(令和3年7月)

農林水産省は、令和2年産米の「相対取引価格・数量(令和3年7月)」について取りまとめました。

概要

令和3年7月の相対取引価格は、全銘柄平均価格で14,057円/玄米60kg(対前月比99%)、相対取引数量は、全銘柄合計で16万トン(対前月比83%)となっています。

詳しくはこちら（農林水産省ホームページ）
<http://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/210817.html>

2. お知らせ

<表彰>

◆令和3年「農作業安全ポスターデザインコンテスト」の受賞作品の決定について

農林水産省は、令和3年「農作業安全ポスターデザインコンテスト」について、農林水産大臣賞、農林水産省農産局長賞、日本農業新聞賞を決定しましたのでお知らせします。

受賞作品ほか詳しくはこちら（農林水産省ホームページ）
<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/sizai/210820.html>

<募集・案内>

◆令和3年度全国ジビエフェア参加店舗の募集について

農林水産省では、ジビエ（野生鳥獣肉）の全国的な認知向上、普及、需要拡大に向けた取組を行っています。

その一環として、期間を設けてジビエ消費を促進し、ジビエメニューを提供する飲食店やジビエ商品を販売する店舗等の情報を取りまとめPRする「全国ジビエフェア」を開催することとし、参加店舗の募集を開始しましたので、お知らせします。

開催時期：令和3年11月1日（月曜日）～令和4年2月28日（月曜日）

対象は、ジビエメニューを提供する飲食店や惣菜店、ジビエ商品を扱う小売店やEC事業者等です。

11月1日から「全国ジビエフェア」の特設サイトで参加店舗の情報を公開いたしますので、10月22日（金曜日）までに参加申込みをお願いいたします。なお、フェア期間中でも随時受け付けております。

詳しくはこちら（農林水産省ホームページ）
<http://www.maff.go.jp/j/press/nousin/tyozyu/210811.html>

3. フォトレポート

◆近畿農政局管内で頑張る生産者・事業者の方々などをホームページで写真により紹介しています。

◇兵庫県豊岡市但東町 「善一郎農場」 能勢明宏さん
夏は「たじまピーマン」冬は「ネギマッコ」に全力集中！
<https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/hyogo/attach/202108.html>

◇和歌山県高野町富貴地区 株式会社三ツ星ファーム
「高野町富貴産ホップ収穫体験会2021」開催！！
<https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/wakayama/photo/img/202107hoppusyukakutaikenka/kouyacyo.html>

◇奈良県五條市 株式会社柳澤果樹園 柳澤佳孝さん
「柿の里」五條市の魅力を伝え、農業で地域を元気にしたい
https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/nara/photo/photo_2021/report_20210801.html

4. BUZZ M A F F

【BUZZ MAFF】広げよう「畑ヘルパー倶楽部」の輪！

農林水産省では、職員自らが、省公式YouTubeチャンネルで、我が国の農林水産物の良さや農林水産業、農山漁村の魅力を発信するプロジェクト「BUZZ MAFF（ばずまふ）」を発信しています。

現在、近畿農政局（奈良県拠点）では、奈良市東部を主な活動場所とし、「農家さんに元気になってもらいたい」を合言葉に活動する農作業ボランティアグループ「畑ヘルパー倶楽部」の取組を紹介していますので、是非ご視聴ください。

○エピソード1・広げよう、「畑ヘルパークラブ」の輪！（外部リンク）

<https://www.youtube.com/watch?v=PEZIdcTuT58>

○エピソード2・林檎の袋掛けに挑戦！（外部リンク）

<https://www.youtube.com/watch?v=qhkeUWHSQyY>

○各チャンネルの紹介（農林水産省ホームページ）

<https://www.maff.go.jp/j/pr/buzzmaff/>

5. 統計情報

◆近畿地域農業ナビ（市町村編）の農業産出額データを更新しました

「近畿地域農業ナビ」は地域の営農の特徴を、統計データやグラフにより表示できます。農林業センサスを中心としたデータを収録した農業集落編と農林業センサスに加え、集落営農、耕地面積、水稻、畑作物、野菜等の作付面積・収穫量、農業産出額などの市町村別データを収録した市町村編を掲載しています。

詳しくはこちら（近畿農政局ホームページ）

<https://www.maff.go.jp/kinki/toukei/toukeikikaku/2015census/navi.html>

または、「近畿農政局 近畿地域農業ナビ」で検索できます。

∞ * 編集後記 * ∞

今号で紹介している「サステナウィーク」ですが、サステナブル（Sustainable）とは、sustain（持続する）とable（～できる）からなる言葉で、「持続可能な」「ずっと続けていける」という意味です。

私のサステナブルな消費といえば、詰替用洗剤の購入が一例ですが、スーパーの特売で本体が詰替用より安いと本体を買ってしまいます。

私のお買い物はサステナブルではないかもしれませんが、出来るものから取り組んでいきたいと思います。

■ □ ■

☆配信停止、メールアドレス等変更には

御登録いただいたメールアドレスとパスワードが必要です。

パスワードをお忘れの場合はパスワードの再発行をお願いします。

☆配信中止・配信メールアドレスの変更・バックナンバーの閲覧は、

⇒ <http://www.maff.go.jp/kinki/pr/mmg/index.html>

☆近畿アグリレターに関するご意見・ご要望は、

⇒ <https://www.contactus.maff.go.jp/j/kinki/form/1209.html>

までお願いします。

編集・発行：近畿農政局 企画調整室

〒602-8054 京都府京都市上京区西洞院通下長者町下る丁子風呂町

電話：075-451-9161（内線2017） FAX：075-414-9060

■ □ ■